

I 事業報告

1 総会・理事会の開催状況

◇ 総会

	開催年月日	主 な 内 容
定時総会	令和2. 6. 12 (場所) ホテルセントノー ム京都	<ul style="list-style-type: none">・ 令和元年度事業報告及び収支決算の承認について・ 令和2年度会費及び負担金の賦課徴収方法について・ 定款の変更について・ 役員を選任について・ 報告事項 (令和2年度事業計画及び収支予算、ブランド認証審査会運営要領の改正、協会事務所の移転、京のブランド戦略進行管理表の要点と補足)

◇ 理事会

	開催年月日	主 な 内 容
第1回理事会	令和2. 5. 27 (場所) ホテルセントノー ム京都	<ul style="list-style-type: none">・ 令和元年度事業報告及び収支決算について・ 令和2年度補正予算について・ 余裕金の預入先金融機関について・ 定款の改正について・ 役員候補者について・ ブランド認証審査会運営要領の改正について・ 第48回定時総会の開催について・ 報告事項 (業務方法書の一部改正、事務所の移転)
第2回理事会	令和2. 6. 12 (場所) ホテルセントノー ム京都	<ul style="list-style-type: none">・ 役員互選について
第3回理事会	令和3. 3. 22 (場所) ホテルセントノー ム京都	<ul style="list-style-type: none">・ 令和3年度事業計画及び収支予算について・ 令和3年度会費の賦課・徴収方法について・ 協会職員の異動について・ 報告事項 (令和2年度法人運営に関する事項、令和2年度業務の実施状況、理事長(代表理事)・業務執行理事の業務執行状況報告)

2 業務の概要

ブランド推進事業

(1) ブランド認証事業

ア ブランド認証の状況

ブランド認証品目：31品目（内加工品2）

ブランド指定産地：113産地

イ ブランド認証審査会

○認証審査会運営の改正

①カテゴリー別の2つの審査会の設置

従来の「総合審査会」に代え、京野菜・果実・酒米（26品目）を審査する「京野菜審査会」と水産物・林産物・加工品（5品目）を審査する「農林水産品審査会」の2つの審査会を設置。

②幹事会の設置

従来の「専門部会」に代え、実務担当者による「幹事会」を設置し、産地の新規指定、更新等に関する要件等事務的審査を実施。

○ブランド認証審査会の開催状況

年 月 日	審査会名	審 議 内 容
令和2年9月14日	幹事会（青果）	ブランド産地の新規指定及び更新について
9月18日	京野菜審査会	〃
令和3年3月5日	合同幹事会（青果、豆・酒米、京の酒・京漬物）	ブランド産地の更新について
〃	幹事会（林産）	〃
〃	幹事会（水産）	〃
3月26日	京野菜審査会	〃
〃	農林水産品審査会	〃

(2) コロナの影響に対応しブランド産品等の消費を支える取組

ア 『京もの「中食」需要拡大支援事業』で料理店を支援

- 外食需要の落ち込みにより、ブランド京野菜等の消費量が減少。
- 京野菜をはじめとする府内産農林水産物の需要拡大を図ることを目的に、旬の京野菜提供店等が行う中食事業（惣菜の加工・販売、仕出し、テイクアウトなど）を支援。

助成件数	119 店舗
助成金額	49,170 千円

<事業概要>

- 補助対象者：中食サービスを開始・拡大する旬の京野菜提供店（府内及び首都圏）及び京都府知事が認めた府内飲食店
- 補助対象経費：府内産農林水産物（指定品目「京もの農林水産物」）を3品以上使用した中食メニューの開始・拡充に必要なメニュー開発・広告等の経費
- 補助率：対象経費の2/3 *補助額上限500千円

イ 『「京の酒」需要拡大支援事業』で酒造会社を支援

- 外食等の自粛の影響により、京都府オリジナル品種の「祝」や「京の輝き」などの京都府内産米を100%原料に使用した清酒の消費量、酒米の使用量が減少。
- 府内産米を使用した清酒の家庭内消費拡大を図る取組を支援。

助成件数	7 社・団体
助成金額	2,568 千円

<事業概要>

- 補助対象者：清酒を製造する京都府内の酒造会社等
- 補助対象経費：京の酒の需要拡大のために実施する商品開発や宣伝活動等
- 補助率：対象経費の2/3 *補助額上限500千円

ウ 新たな販促ツール（レシピ動画）でPR

- 店頭でのマネキンによる試食PRに代わり、店頭モニターでレシピ動画を放映。
- 厳しい料理店需要に対応し、ブランド京野菜の量販店向け販路開拓に活用。
- 消費者ニーズに即し「簡単・早い・おいしい」レシピ動画を、賀茂なす、堀川ごぼうなど16品目で作成。



○設置店舗

全農園芸課と連携し、京都府内のイオン（4店舗）、イズミヤ（10店舗）、平和堂（3店舗）、山田屋（2店舗）、首都圏高島屋（3店舗）で展開中。

首都圏の高島屋（新宿・横浜・大宮）には卸会社（東京青果(株)）・京の食材マーケット開拓員を通じてモニター設置。

○全農京都の出荷計画に合わせて店頭モニターで販促実施。

出荷袋にQRコード貼り付け、消費者に京野菜簡単レシピ提供。

<新たな販促ツール（レシピ動画）でPR 成果と課題>

- 全農と店との商談に際し、レシピ動画を提案して、店舗から好評を得た。
- 動画コンテンツの入れ替え時に店舗担当者と情報交換し、消費者のニーズを把握。
- 今後も産地の紹介動画や調理方法など店のニーズを反映し、新規動画コンテンツを作成、PR継続。

(3) オンライン等を活用し、新たな京野菜ファン獲得

ア あじわい館で「オンライン料理教室」

「自宅で料亭ごはん」

- あじわい館と共催で、賀茂なす、京 夏ずきん・九条ねぎを使ったオンライン料理教室を開催。

（2回）

- 協会から、①参加者全員に復習教材として賀茂なす（各4個）他を送付、②10名に京野菜セット（SNSにアップした方の中から抽選）をプレゼント。



「京ものの料理の達人」

- （株）リーフ・パブリケーションズが主催する京野菜ブランドをテーマとしたオンライン料理教室において、京のブランド産品を説明。



<オンライン等を活用し新たな京野菜ファン獲得 成果と課題>

- 「オンライン方式」を試行したところ
講師は「調理しながら講演もしている感じで、通常の料理教室より大変だがしっかりやりたい」、参加者は「オンラインはスケジュール面で参加しやすい」「行き帰りがないので効率的で楽」などの声。
- 今後も、ブランド京野菜の家庭での消費増加の取組が必要なことから、今後、「オンライン方式」をブラッシュアップし、「対面方式」「オンライン方式」両方式の良さを活かしながら、企画・実施。

イ 首都圏で「京野菜お試し会」・「京野菜等セミナー」

- 首都圏の料理が好きな若年層をターゲットに、新たな京野菜ファン獲得のための料理教室・セミナーを実施。
- 対面方式で実施したものを、オンラインでも配信。

「京野菜お試し会」

日時 令和2年12月2日～27日
会場等 ABCクッキングスタジオ
首都圏5スタジオ 延25回
(新宿高島屋タイムズスクエア、ルミネ池袋、
玉川高島屋S・C、丸の内、渋谷)
内容 旬の京のブランド製品の紹介・料理実演及び
試食会
参加者 1,491名
食材 聖護院だいこん
(試食「聖護院だいこんとお揚げのたいたん」)



「京野菜等セミナー」

日時 令和3年3月16日
会場等 ABCクッキングスタジオ・丸の内スタジオ
内容 旬の京都産食材の紹介・料理実演及び試食会
参加者 38名＋youtube視聴者(790回視聴※3月末時点)
食材 花菜、京鱈、新京地どり

「野菜の会」

日時 令和2年11月25日
会場等 学士会館
内容 堀川ごぼうを中心とした京野菜の紹介
参加者 41名
食材 堀川ごぼう



<首都圏で「京野菜お試し会」・「京野菜等セミナー」成果と課題>

- 参加者から「大根は嫌いだが、聖護院だいこんは食べられる」「堀川ごぼうを初めて食べたが美味しい、他の食べ方も知りたい」などの声。
- アンケートでも「お正月に使いそう」「美味しいので買って帰ろうと思う」の声。
- オンライン配信により、当日参加者以外の方にもより広く効率的にPR。
- オンライン配信は費用がかかるものの、首都圏の食に関心が高い消費者をターゲットに、今後も発信を計画。

ウ 京野菜マルシェでの京野菜のPR・販売促進

○京野菜販売促進キャンペーンを、府内スーパー、直売所等148店舗で展開。

実施主体：おいしおすすめ京野菜キャンペーン実行委員会（府・京都市・JA中央会・JA全農京都・産品協会・青果協会・京都生協）

期 間：令和3年2月18日～3月18日

○ポスター・のぼり・店頭ポップ・レシピ動画等を提供し、「京野菜特設コーナー」設置支援。

○一定額以上購入された来店者に「京野菜プレゼントキャンペーン」実施。



<京野菜マルシェ 成果と課題>

○昨年までの「特設コーナー・コンクール」から、店舗の要望に即して売り場を盛り上げる販促資材提供等に変更。

○卸売市場関係者とも連携してキャンペーン展開。

○店舗の要望を把握しながら、今後もキャンペーンを企画。

エ 大学や料理専門学校等でのオンラインセミナーやPR活動

○大学や専門学校等で学び・研究する学生・教官等へ積極的にブランド産品をPR。

「京都調理師専門学校でのオンライン特別事業」

日 時 令和2年10月2日

会場等 京都調理師専門学校講義室

内 容 ～オンリーワンを目指して、京野菜ブランド戦略を推進～
京 野 菜 の 美 味 し さ ！

参加者 約100名（講義室で録画撮りし、YouTubeで学生に配信）

「立命館大学食マネジメント学部主催のセミナー」

日 時 令和3年1月21日

会場等 立命館大学草津キャンパススタジオ

内 容 ～京都の強みを活かし、オンリーワンを目指す～
京野菜ブランド戦略と地域活性化

参加者 約50名（教官・学生、オンライン視聴者）

「和食文化学会オンライン懇親会へ食材提供・PR」

日 時 令和3年2月27日

会場等 京都府立大学 オンライン参加者

内 容 魚三楼（荒木主人は京都国際観光レストラン協会会長、京野菜提供店）のデリバリー弁当にブランド産品等を食材提供し、オンライン説明

参加者 50名（京都府立大会場、オンライン視聴者）

食 材 花菜、えびいも、丹後とり貝、大黒本しめじ

宇治茶、碾茶（←コロナ禍でストックのJA全農京都提供の試供品）



<大学や専門学校等でのPR活動 成果と課題>

- 大学や専門学校の要請に応じてブランド京野菜等の魅力を伝える講演を実施。参加者や視聴者の感触は大変よく、社会人となって食の分野で活動する学生が、将来にわたって京都産食材を様々な局面で活用することを期待。
- オンラインによる情報提供の場が多く、コロナ禍が早く収束し、対面でのよりリアルな情報提供の機会が望まれる。

(4) ほんまもん京野菜取扱店、旬の京野菜提供店と「京のおもてなし企画」 ア 「ほんまもん京野菜取扱店」の新規認定

- 京野菜を常に品揃えして積極的に販売している店を「ほんまもん京野菜取扱店」として協会が認定。
- 京都エリアで1店を新規認定しました。

<旬の京野菜提供店 成果と課題>

- 現在の認定店数 計 49店 (内訳)京都 25店 東京 24店
- 産地見学会等を通じて、取扱店と積極的に情報交換を行うなどコミュニケーションを深め、消費者・販売店のニーズの把握に努めます。

イ 「旬の京野菜提供店」の新規認定

- 京野菜の消費拡大を図り生産振興につなげるため、京都府内・東京都内で京野菜を使用する料理店を「旬の京野菜提供店」として協会が認定。
- コロナ禍で料理店にとって厳しい状況でありましたが、「認定してほしい」という京都府内の店からの要望があり、公募したところ12店から申請。審査会で審査の上認定予定。



<旬の京野菜提供店 成果と課題>

- 現在の認定店数 計 266店 (内訳)京都 192店 東京 74店
- 今後、認定店から好評の産地見学会について、「オンライン方式」を試行。

ウ 京のおもてなし企画

○京野菜をはじめとする府内産農林畜水産物の消費拡大を図るため、「京のおもてなし協議会」（構成団体：京都府、J A京都中央会、J A全農京都、京のふるさと産品協会）の枠組みで、料理店等と連携して様々な取組を企画・推進。

○今年度は、コロナに対応した取組として、

- ・府等主催の「省エネ家電買替えキャンペーン」に参加し、府内消費者に向け、「府内のおいしい特産品セット」発送、「京の食材が食べられる商品券」発行により、府内産農林畜水産物をPR。
- ・「おもてなし 2021 一早春一」キャンペーンを府内料理店に呼びかけ、府内産食材を使った料理を提供。今回新たなツールとして「スマホへのチラシ配信」により参加料理店を紹介。
- ・歴史ある「第115回京料理展示大会オンライン開催」（主催：京都料理組合主催 期間：12/13～12/14）に出展。
全国の料理関係者、京料理に関心の高い消費者や料理学校生徒等にブランド京野菜等のおいしさ、品質の良さをPR。

<京のおもてなし企画 成果と課題>

- 府内産食材を使った特色ある料理店と連携し、府内産農林畜水産物をPR。
- 今後、参加料理店の増加に向け、「スマホへのチラシ配信」などの新たなPR手法を工夫しながら、京都府・J Aグループ京都一体となった取組を継続。

(5) 多様な媒体で情報発信

ア カテゴリー（京野菜・水産物等）ごとにパンフレット作成



○これまでの統一パンフレットに加え、「ブランド京野菜」（日本語・英語）、「ブランド水産物」のパンフレットを作成し、PR強化。

イ 情報誌「元気印」、ホームページ・Facebook



○産地、協会の取組をお店、消費者につなげるため、旬の京野菜提供店・ほんまもん京野菜取扱店・J A・生産部会等に向け、情報誌「元気印」を2回発行・送付。

○京野菜レシピ等をホームページ・Facebook等で消費者等に情報提供。

ウ 雑誌等で広告



- 「月刊京都」「京都観光コンシェルジュ」「秋の京都 2020 京都 紅葉絶景百選」「芸妓さんが教える京都ええとこ映えるところ」「& TRAVEL 京都2022 ハンディ版」「るるぶ FREE 京都」など6誌、WEBサイト「デジタル茶の湯マップ」に京野菜等ブランド製品の広告掲載



- 「月刊京都」8月号に賀茂なすの広告記事を掲載

エ マスコミ・各種団体への京野菜等の情報提供

- 京野菜等を取り上げたい新聞記事、TVのクイズ番組等や子供向け教材などの取材に対応。
- マスコミ等に京野菜の写真、データ等82件提供。

<多様な媒体で情報発信 成果と課題>

- パンフレット、情報誌、Facebook、マスコミなど多様な媒体でPR。
- 今後、媒体別にターゲットをより明確にし、産地と流通・消費者の間の情報をつなぐ広報・PRを強化。

(6)「京の食材マーケット開拓員」が首都圏の販路開拓サポート

- 「京の食材マーケット開拓員」を設置し、京野菜をはじめとする府内産農林水産物及びその加工品について、首都圏での料飲店や業務向けの新たな需要開拓を推進。
- 主な活動内容
 - ・新たな販売ルートや企業要望の把握
 - ・首都圏情報の伝達や協会業務の首都圏調整
 - ・首都圏販路開拓事業のサポート
 - ・旬の京野菜提供店、ほんまもん京野菜取扱い店の新規開拓・既認定店との情報交換

<「京の食材マーケット開拓員」が首都圏の販路開拓サポート 成果と課題>

- 訪問実績 178回
- 卸、全農と調整しながら、高級量販店等への九条ねぎ等の販路開拓をサポート。
- 今後、コロナの状況のもと、高級量販店をターゲットに、首都圏卸等との調整、高級量販店の販路開拓サポートに重点を置いた活動を計画。

(7) 市場検品調査でブランド京野菜の品質確認

- 市場流通しているブランド京野菜の品質を確認するため、京都市中央卸売市場第1市場において市場検品調査を実施。
- 全農園芸課と連携して、毎週2回実施。

<実施期間> 通年実施

<回数> 88回 (うち産品協会46回)

<市場検品調査でブランド京野菜の品質確認 成果・課題>

- ブランド京野菜を中心に、品質上の問題点等を各産地にフィードバック。
市況や市場関係者から聞き取ったリアルタイムの情報を、関係機関に提供。
- 今後も、京都府特産物育成協議会等の関係機関、特に産地育成推進指導員と情報共有を図り、産地の品質向上に向け継続実施。



セリにかかるものを早朝に検品調査



品質チェック

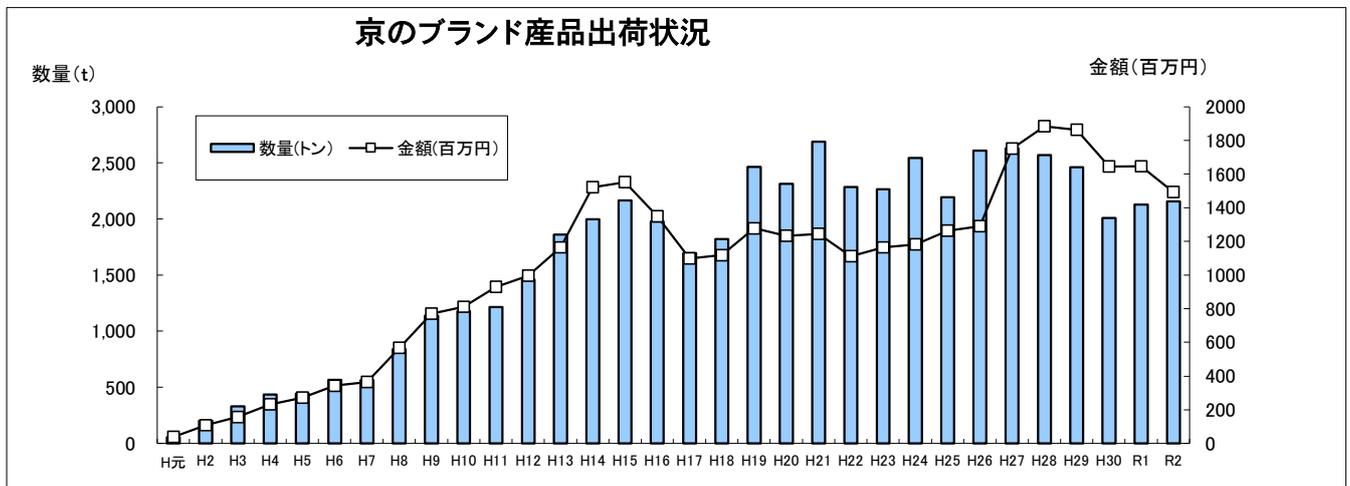
令和2年度京のブランド産品出荷状況(令和2年4月～令和3年3月)

品目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京みず菜	11	316,768	169,278,867	534	86%	85%	98%
京壬生菜	3	49,864	27,546,419	552	100%	91%	91%
九条ねぎ	8	135,662	90,770,747	669	99%	109%	109%
伏見とうがらし	14	17,432	24,988,244	1,433	93%	96%	103%
万願寺甘とう(万願寺とうがらし)	3	190,162	213,900,971	1,125	86%	101%	118%
賀茂なす	3	28,908	16,255,423	562	103%	79%	77%
京山科なす	3	3,436	1,811,586	527	85%	80%	94%
鹿ヶ谷かぼちゃ	2	150	67,650	451	21%	73%	346%
紫ずきん	5	129,503	141,882,285	1,096	113%	117%	104%
京夏ずきん	5	43,194	43,713,169	1,012	143%	163%	114%
聖護院だいこん	4	37,994	4,842,454	127	93%	78%	83%
聖護院かぶ	1	575,850	57,083,920	99	137%	117%	85%
京こかぶ	1	57,940	10,415,665	180	100%	96%	96%
えびいも	12	30,438	21,676,247	712	133%	126%	95%
堀川ごぼう	4	2,944	3,485,481	1,184	86%	106%	123%
やまのいも	2	776	547,504	706	20%	16%	78%
花菜	3	6,623	8,148,328	1,230	50%	53%	106%
京たけのこ	1	409	377,700	923	143%	101%	71%
丹波くり	2	7,912	10,976,691	1,387	36%	35%	96%
京たんご梨	1	0	0	0	0%	0%	0%
京たんごメロン	1	16,256	49,538,795	3,047	60%	109%	182%
祝	15	313,860	91,954,607	293	102%	101%	100%
黒大豆	1	380	1,230,680	3,239	111%	109%	98%
小豆	1	600	1,230,000	2,050	100%	100%	100%
金時にんじん	0	-	-	-	0%	0%	0%
くわい	0	-	-	-	0%	0%	0%
丹後とり貝	4	36,250	173,848,590	4,796	129%	133%	103%
丹後ぐじ	2	97	207,693	2,143	2%	1%	77%
京丹波大黒ほんしめじ	1	154,249	222,101,868	1,440	92%	68%	74%
合計	113	2,157,655	1,387,881,584	643	101%	94%	92%

加工品名	使用業者	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量	出荷額(円)	単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京の酒	18社	44,666(ℓ)	103,021,522	2,306	65%	63%	98%
京山科なす京漬物	7社	3,064(袋)	1,723,000	562	86%	97%	112%
かぶスープ	1社	-	-	-	-	-	-

京のブランド産品全体出荷額 1,492,626,106円(対前年度比:90.7%)

- ※「京丹波大黒ほんしめじ」実績はR2.4月～R3.3月で数量はkg換算した数値
- ※「祝・京の酒」実績はR2.4月～R3.3月推定
- ※「京山科なす京漬物」実績はR2.3月～R3.3月
- ※「かぶスープ」実績はR2.4月～R3.3月

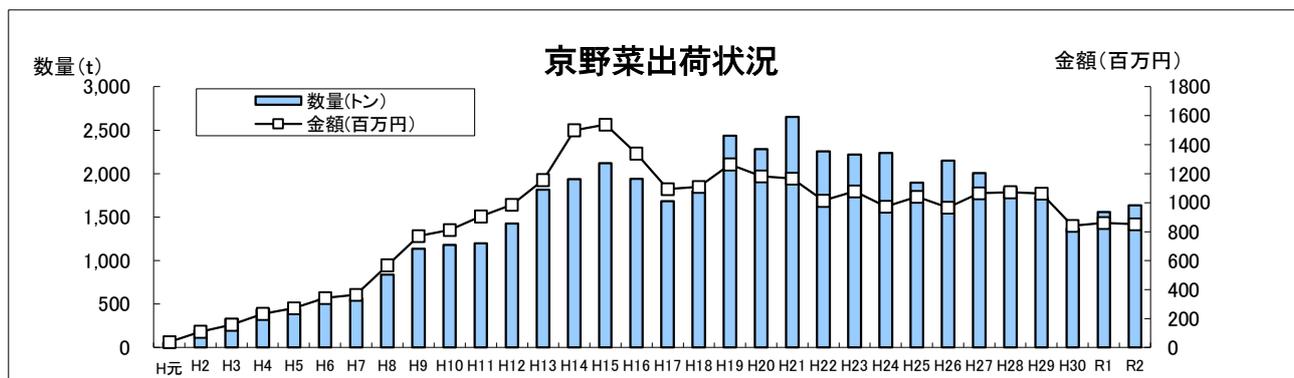


※数量については加工品を除く

令和2年度京のブランド産品出荷状況(令和2年4月～令和3年3月)

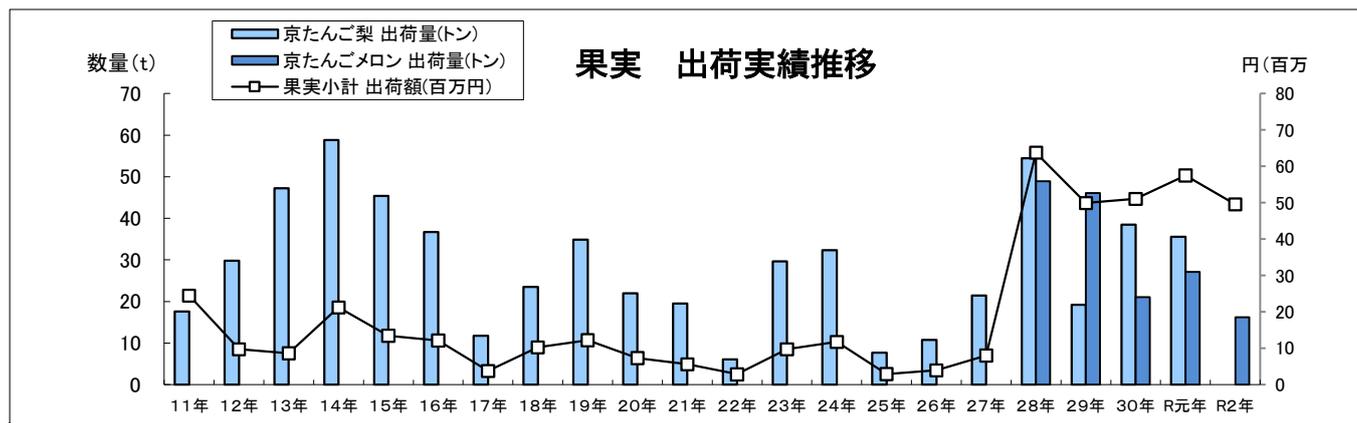
京野菜 23品目

品目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京みず菜	11	316,768	169,278,867	534	86%	85%	98%
京壬生菜	3	49,864	27,546,419	552	100%	91%	91%
九条ねぎ	8	135,662	90,770,747	669	99%	109%	109%
伏見とうがらし	14	17,432	24,988,244	1,433	93%	96%	103%
万願寺甘とう(万願寺とうがらし)	3	190,162	213,900,971	1,125	86%	101%	118%
賀茂なす	3	28,908	16,255,423	562	103%	79%	77%
京山科なす	3	3,436	1,811,586	527	85%	80%	94%
鹿ヶ谷かぼちゃ	2	150	67,650	451	21%	73%	346%
紫ずきん	5	129,503	141,882,285	1,096	113%	117%	104%
京夏ずきん	5	43,194	43,713,169	1,012	143%	163%	114%
聖護院だいこん	4	37,994	4,842,454	127	93%	78%	83%
聖護院かぶ	1	575,850	57,083,920	99	137%	117%	85%
京こかぶ	1	57,940	10,415,665	180	100%	96%	96%
えびいも	12	30,438	21,676,247	712	133%	126%	95%
堀川ごぼう	4	2,944	3,485,481	1,184	86%	106%	123%
やまのいも	2	776	547,504	706	20%	16%	78%
花菜	3	6,623	8,148,328	1,230	50%	53%	106%
京たけのこ	1	409	377,700	923	143%	101%	71%
丹波くり	2	7,912	10,976,691	1,387	36%	35%	96%
黒大豆	1	380	1,230,680	3,239	111%	109%	98%
小豆	1	600	1,230,000	2,050	100%	100%	100%
金時にんじん	0	-	-	-	-	-	-
くわい	0	-	-	-	-	-	-
京野菜合計	89	1,636,943	850,230,031	519	105%	99%	94%



果実 2品目

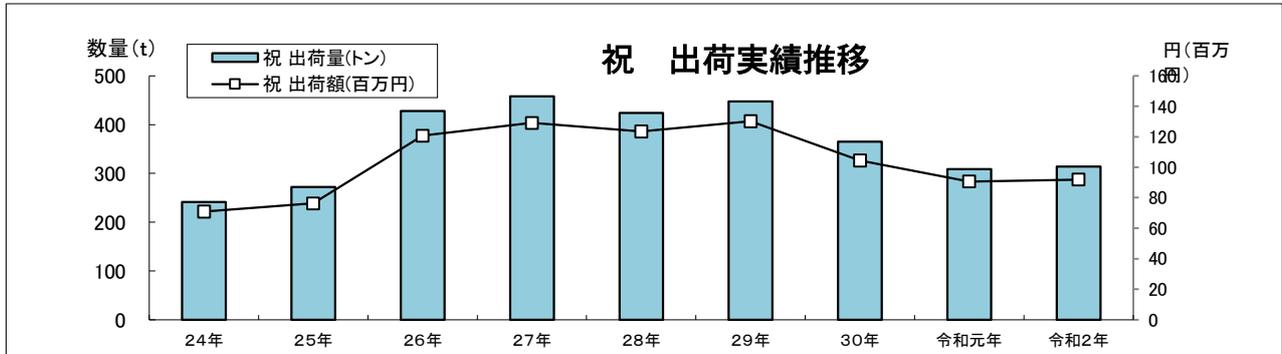
品目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京たご梨	1	0	0	0	0%	0%	0%
京たごメロン	1	16,256	49,538,795	3,047	60%	109%	182%
果実合計	2	16,256	49,538,795	3,047	26%	86%	332%



令和2年度京のブランド産品出荷状況(令和2年4月～令和3年3月)

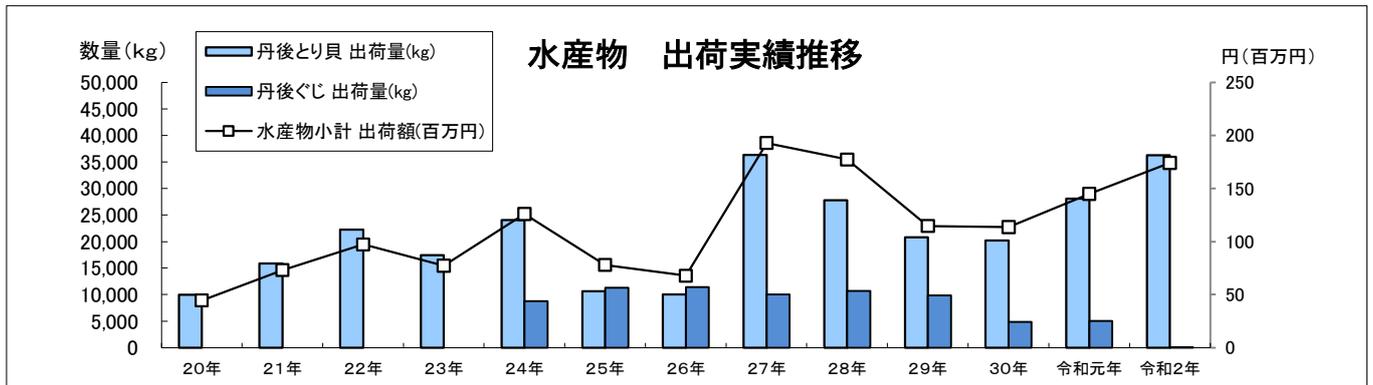
酒米 1品目

品目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
祝	15	313,860	91,954,607	293	102%	101%	100%



水産物 2品目

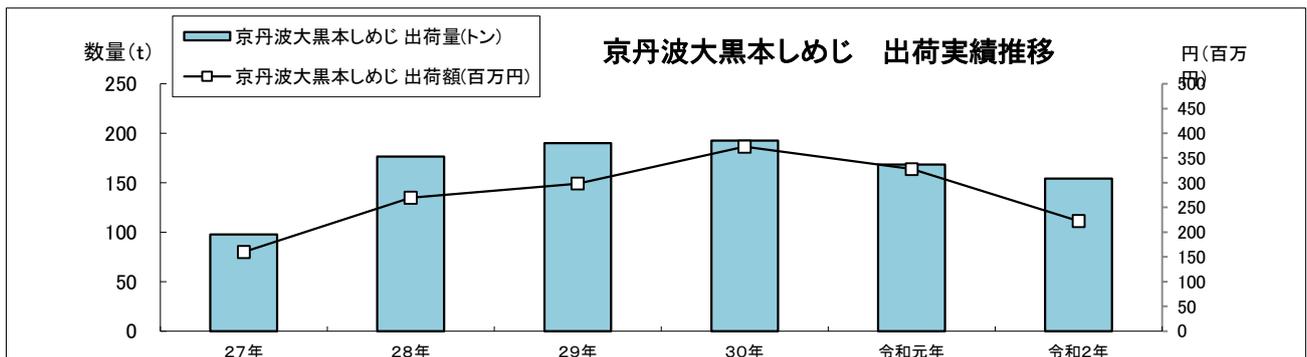
品目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
丹後とり貝	4	36,250	173,848,590	4,796	129%	133%	103%
丹後ぐじ	2	97	207,693	2,143	2%	1%	77%
水産品合計	6	36,347	174,056,283	4,789	110%	120%	109%



林産物 1品目

品目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京丹波大黒ほんしめじ	1	154,249	222,101,868	1,440	92%	68%	74%

※「京丹波大黒ほんしめじ」実績はR2.4月～R3.3月で数量はkg換算した数値



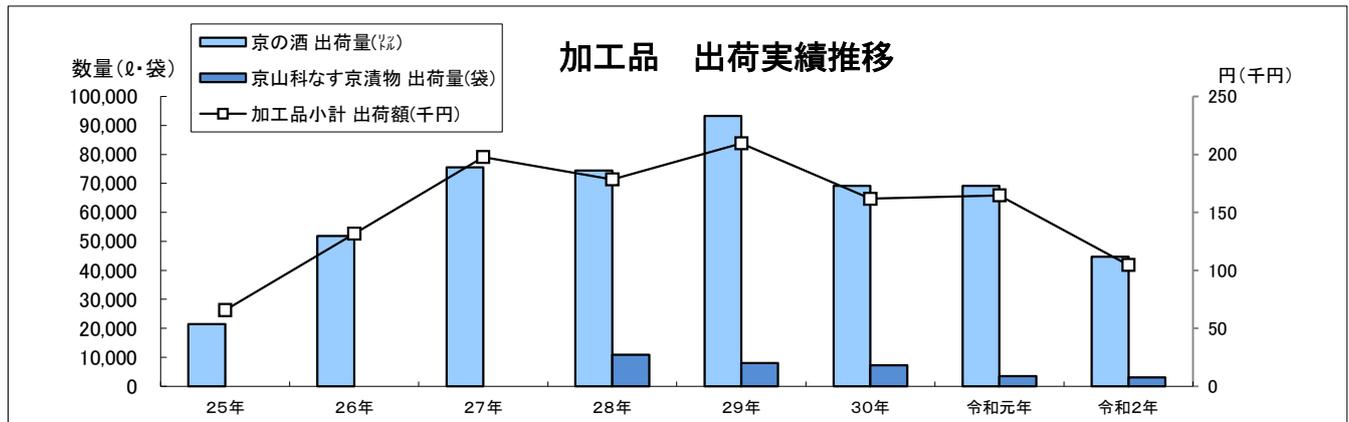
令和2年度京のブランド産品出荷状況(令和2年4月～令和3年3月)

加工品 3品目

加工品名	使用業者	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量	出荷額(円)	単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京の酒	18社	44,666(Q)	103,021,522	2,306	65%	63%	98%
京山科なす京漬物	7社	3,064(袋)	1,723,000	562	86%	97%	112%
かぶスープ	1社	-	-	-	-	-	-

※「祝・京の酒」実績はR2.4月～R3.3月推定

※「京山科なす京漬物」実績はR2.3月～R3.3月



農産物価格安定対策事業

(1) 全体概要

- 4事業（野菜等経営安定対策事業、特定野菜等供給産地育成価格差補給事業、野菜計画生産出荷促進対策特別事業、豆類価格安定対策事業）において、55加入産地で事業を行い、17産地に対して9,073千円の補給金を交付。前年度よりやや少なかった。
- 天候による作柄変動等により、価格が著しく低下することがあり、それに対応し、生産者が価格保証により生産・出荷を安心して進められる環境づくりと、消費者に野菜等の安定供給を行うため、各種農産物価格安定対策事業の適正な事業実施に努めた。

令和2年度農産物価格安定対策事業実績総括表

	加入産地数	交付予約数量 (トン・千本)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
野菜等経営安定対策事業	32		125,616	7,911
野菜	28	1,101 トン	119,709	7,846
花き	4	871 千本	5,907	65
特定野菜等供給産地育成 価格差補給事業	4	1,070 トン	22,142	1,162
野菜計画生産出荷促進対 策特別事業	4	1,245 トン	24,325	0
豆類価格安定対策事業	15	163 トン	69,284	0
合 計	55	野菜 3,579 トン 花き 871 千本	241,367	9,073

注：当協会が事業実施主体となっている事業分のみを記載。
事業別・産地別詳細は、別冊のとおり

(2) 事業別概要

ア 野菜等経営安定対策事業（府単独事業）

* (): 前年度

区 分	加入産地数	交付予約数量 (トン・千本)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
野 菜	28 (28)	1,101トン (1,138)	119,709 (123,347)	7,846 (16,434)
花 き	4 (5)	871千本 (1,046)	5,907 (7,092)	65 (1,828)
計	32 (33)	—	125,616 (135,439)	7,911 (18,262)

【要点】

○新規加入産地

野菜：やましろ広域・花菜

○産地解除

野菜：京都市・みず菜（2期）

花き：京田辺市・コギク

○交付金総額は前年に比べて5.7%減少。

○野菜：28産地（45業務区分）のうち、事業が完了した野菜26産地（33業務区分）中、13産地（15業務区分）が交付対象。

昨年同様、春から夏にかけて葉物が単価安となり、みず菜・壬生菜・九条ねぎ・ほうれんそうの8産地（10業務区分）で補給金交付。

夏～秋出荷の青とうがらし・実えんどう・賀茂なすの3産地、秋冬出荷のしゅんぎく・ブロッコリーの2産地が単価安となり補給金交付。

その他の果菜類や豆類は単価が比較的安定傾向にあり交付金交付無し。

○花き：4産地（4業務区分）中、2産地（2業務区分）が交付対象。

産地ごとの生育や価格にばらつきが出たが、梅雨の長雨による病害から品質低下が見られた2産地が交付対象となった。

イ 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（国庫事業）

* (): 前年度

加入産地数	交付予約数量 (トン)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
4 (4)	1,070 (1,090)	22,142 (22,717)	1,162 (4,550)

【要点】

- 4産地（5業務区分）のうち2産地（2業務区分）で補給交付金を交付。
全体として前年度よりも3,388千円減少。
- 交付対象となった野菜は、春キャベツ及び夏秋なすの2品目。
天候不順等の影響もあり、全体的に出荷量が減少し高値傾向となったため、補給金額も減少した。

ウ 野菜計画生産出荷促進対策特別事業（府単独事業）

* (): 前年度

加入産地数	交付予約数量 (トン・千本)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
4 (4)	1,245トン (1,265)	24,325 (24,325)	0 (0)

【要点】

- (独法) 農畜産業振興機構が実施する「指定野菜事業」(国庫事業)での京都府内の加入産地及びイの事業の加入産地において、計画的に生産出荷が行われた場合に補給金を上乗せして交付する事業。
- 出荷数量が減少し出荷計画との乖離があったことから、補給交付金はなし。

エ 豆類価格安定対策事業（府単独事業）

* (): 前年度

加入産地数	交付予約数量 (トン)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
15 (17)	163 (165)	69,284 (71,563)	0 (66)

【要点】

- 補給金は現在集計中。
現時点までに集計できた黒大豆、小豆の産地においては、補給金は発動していない。
出荷量は前年よりも大きく増加傾向にある産地もあり、平均単価については約120円程度、前年の単価を下回っている。

オ 加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業（国庫事業）**【要点】**

- 1団体で実施（H28及びH29採択分）。
(独法) 農畜産業振興機構が実施する「加工・業務用野菜生産基盤強化推進事業」を行う団体等の事務支援。

参考：主な行事

月 日	行 事 等	場 所
4月 6日	京のブランド産品（水産物）検査計画協議	京都府水産会館（舞鶴市）
13～17日	各JAと令和2年度協会事業打合せ	各JA
21日	京都府農林水産フェスティバル監事監査	JA京都中央会
5月 7日	京もの「中食」需要拡大支援事業公募開始	協会事務所
12日	府補正予算打合せ	〃
14日	JA京都打合せ	市内（平安監査法人）
〃	監事監査	府内イオン各店
20日	府内イオン各店巡回・販促用ディスプレイ設置	協会事務所
22日	京の食材マーケット開拓員打合せ（TV会議）	セントノーム京都
27日	理事会	市内
〃	京もの「中食」需要拡大支援事業を料理関係団体に説明	府庁
28日	カゴメと販促打ち合わせ	府庁
6月 2日	「京の米で京の酒を」推進会議監査	府庁
11日	特産協事務局会議	JA京都中央会
〃	JA京都やましろ打合せ	JA京都やましろ
12日	第48回定時総会・第2回理事会	セントノーム京都
16日	JA京都中央会打合せ	JA京都中央会
19日	全農園芸課商談同行	大阪市中央卸売市場等
22日	スーパーイズミヤ販促打合せ同行	市内各店
25日	JA京都賀茂なす出荷会議	JA京都亀岡営農センター
26日	レシピ動画撮影立会	豊中市内
27日	あじわい館オンライン料理教室	あじわい館
30日	京のブランド産品（水産物）PR強化等打合せ	京都府漁協
7月 1日	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
〃	特産協幹事会	〃
6日	京都府農林水産フェスティバル計画打合せ	JA京都中央会
8日	PR用素材撮影立会	向日市（佐川印刷）
9日	「儲かる農業」プロジェクト立上げ準備会議	京都JAビル
〃	量販店販促打合せ	京印
13日	イズミヤ販促打合せ	京果
〃	役員登記手続き	京都地方法務局
15日	京 夏ずきん出荷打合せ会議	府農林水産技術センター
16日	京もの「中食」需要拡大支援事業打合せ	市内（竹茂楼）
17日	特産協本協議会	京都JAビル
〃	プロジェクト研究に関する打合せ	府庁
〃	京もの「中食」需要拡大支援事業打合せ	〃
27日	京の食材マーケット開拓員テレビ会議	協会事務所
〃	賀茂なす販売店巡回	スーパー山田屋各店
30日	ファミリーマート巡回・モニター設置	高槻市
31日	あじわい館オンライン料理教室	あじわい館
	京の酒ブランド品検査(7、10、14、16、20、21、30)	各酒造会社

月 日	行 事 等	場 所
8月 1日	パルスプラザ打合せ	市内(パルスプラザ)
2日	大阪ガス夏休み親子料理教室	ディリパ京都
5日	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
〃	「儲かる農業」プロジェクト立ち上げ準備会	〃
7日	店頭販促用動画撮影立会	豊中市内
12日	観光情報誌掲載広告撮影立会	市内(萬重)
18日	金時人参ブランド化打ち合わせ	全農園芸課
21～25日	「京都JAビル」へ引っ越し	
24日	イベント取組情報収集	市内(ジーク(株))
25日	おもてなし協議会打合せ	京都JAビル
26日	事務所移転登記申請	京都地方務局
	京の酒ブランド品検査(4、7、27)	各酒造会社
9月 7日	府酒造連会長打合せ	市内(山本総本家)
〃	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
9日	首都圏開拓員打合せ(TV会議)	協会事務所
10日	立命館学生調査対応	〃
14日	ブランド認証審査会幹事会(青果)	京都JAビル
15日	ブランド認証審査会事前打合せ	亀岡市内
17日	スーパー山田屋巡回	京田辺市ほか
18日	ブランド認証審査会(京野菜)	京都JAビル
25日	京野菜取扱店推薦打ち合わせ・店舗調査	京印ほか
	京漬物ブランド品検査(23、29)	各漬物会社
10月 1日	府・協会来年度事業案意見交換	府庁
2日	京都調理師専門学校出講(Web講義)	京都調理師専門学校
5日	特産協事務局会議	JA京都中央会
8日	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
〃	府農林水産部との意見交換	〃
12日	堀川ゴボウ販売促進打合せ	協会事務所
15日	首都圏販路開拓員打ち合わせ	全農園芸課
23日	京もの「中食」需要拡大支援事業実施店の取組状況等聴取	市内(萬重)
26日	えびいも出荷講習会	JA京都にのくに
〃	京都府副知事に協会取組報告	府庁
〃	首都圏ABCワークショップ打合せ	協会事務所
27日	丹後水産物ブランド化等推進協議会丹後とり貝部会	京都府水産会館(舞鶴市)
〃	レシピ動画撮影立会	豊中市内
11月 5日	えびいも研修会	府農林水産技術センター
〃	首都圏販促打合せ	都内(全農青果センター)
6日	〃	都内(東一)
11日	府内JA向け推奨システム選定に向けた聴取会	府庁
17日	聖護院だいこん首都圏出荷会議	JAやましろ久御山支店
19日	京のおもてなし会議	JA全農京都
20日	特産協事務局会議	JA京都中央会
〃	レシピ動画撮影立会	豊中市内
25日	「野菜の会」で堀川ごぼうPR	都内(学士会館)
26日	首都圏販促打合せ	〃(東京促成青果)
27日	「元気印」現地取材	久御山町

月 日	行 事 等	場 所
12月 9日	万願寺甘とう部会協議会役員会	J A 京都にのくに
10日	「旬の京野菜提供店」募集開始	
〃	京都料理組合組合長に「旬の京野菜提供店」募集説明	西陣魚新（上京区）
11日	「金時にんじん」上鳥羽生産者打合わせ	J A 京都市
13~14日	京料理展示大会 online 出展	
14日	ブランド産地更新等打合せ	J A 京都・J A 京都やましろ 漁協・J A 京都にのくに
15日	〃	
〃	特産協事務局会議	JA 京都中央会
16日	来年度当初予算打合せ	協会事務所
18日	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
21日	N H K 京都放送局取材対応	協会事務所
〃	京野菜マルシェ打ち合わせ	府庁
22日	J A 京都京野菜部会亀岡支部賀茂なす部会反省会	J A 京都亀岡中部支店
23日	酒米こだわり生産認証検査	協会事務所
24日	京野菜マルシェ打ち合わせ	〃
1月 5日	初市	京都市中央卸売市場
7~8日	「京都レストランウィンタースペシャル 2021」食材提案会	市内（京都経済センター）
8日	京野菜マルシェ打合せ	協会事務所
12日	イズミヤ各店巡回・店頭動画更新	イズミヤ各店
13日	〃	〃
18日	京のブランド産品（水産物）打合せ	京都府漁協
19日	京都府育種専門部会（園芸チーム、冬野菜）	府農林センター
21日	立命館大学食マネジメント学部シンポジウム講演	立命館大学草津学舎
22日	首都圏販路開拓員打ち合わせ	協会事務所
28日	観光情報誌広告撮影立会	市内（萬川）
2月 2日	淡交社（茶の湯マップ）打合せ	協会事務所
9日	紫ずきん3号種子選別作業	京都府原種農場
10日	「こえびちゃん」旧袋処分等打合せ	J A 京都やましろ
〃	瑞穂農林打合せ	協会事務所
15日	来年度府予算案説明会	〃
18日	オンライン料理教室（京野菜説明）	あじわい館
24日	レシピ動画撮影立会	豊中市内
27日	和食文化学会オンライン懇親会へ食材提供・PR	
3月 2日	a l i c 事業打合せ	府庁
5日	ブランド認証審査会幹事会（青果他、林産）	京都 J A ビル会議室
〃	ブランド認証審査会幹事会（水産）	京都府水産会館（舞鶴市）
8日	全農園芸課打合せ	協会事務所
9日	「旬の京野菜提供店」候補店調査	市内
11日	ブランド対策協議（進行管理）	府庁
12日	〃	市内
15日	J A 京都にのくに万願寺甘とう部会協議会（オンライン）	協会事務所
16日	ABC クッキングスクールワークショップ	東京都内
17日	丹後とり貝生産者部会	京都府水産会館（舞鶴市）
19日	京のブランド産品（水産物）協議（進行管理）	〃
22日	理事会	セントノーム京都
24日	京の食材マーケット開拓員業務委託意見聴取会	協会事務所
〃	JA 京都やましろ聖護院だいこん反省会	JA 京都やましろ久御山町支店
25日	高島屋新宿店とPR強化打合せ	東京都内
〃	あじわい館プロポーザル審査会	京都市中央卸売市場
26日	ブランド認証審査会（京野菜・農林水産品）	京都 J A ビル
29日	京都府農林水産フェスティバル事務局打合せ	協会事務所

市場検品調査：J A 全農園芸課と連携し週2回実施